

令和4年度

第2回進路説明会資料



渋谷区立鉢山中学校

氏名

令和4年10月13日(木)

1 志望校決定にあたって

(1) 第1志望とする上級学校の選択・決定

進学を志望する上級学校の選択・決定において判断する材料として、次のようなものが考えられます。

- カリキュラム：興味関心、更なる上級学校への進路や資格取得など
- 生徒本人との相性：現在の実力や性格など
- 立地：自宅からの距離や交通経路など
- 施設面：校舎や設備など
- 経済的な負担：受験料、入学金や授業料など ※私立学校は、学校により費用が異なります
他にもご家族で検討すべき材料がありましたら、しっかりと話し合ってください。

これらのことを総合的に判断し、「進学したい」と考えられる学校を第1志望としましょう。

(2) 併願校の検討

第1志望とする学校が決まった場合でも、併願校の検討を行いましょう。併願校とは、第1志望がかなわなかった場合に進学する学校となります。第1志望校同様、上記(1)の判断材料をもとに、検討しましょう。

併願校の受験には次のような場合があります。

①併願優遇制度を利用する場合

第1志望校の結果次第の入学を前提として優遇措置を受けられる制度です。併願優遇の条件(都立高校のみ対象、都立・私立どちらも対象)や受験条件(内申点や欠席日数など)を確認したうえで、個別相談→入試相談を行います。入試相談はご家庭の意思を確認し、学校間で行います。

②併願優遇制度を利用しない場合

一般入試での受験となります。

2 都立高校の入試

1. 令和5年度入学者選抜における主な変更点

(1) 出願手続き

推薦に基づく選抜、第一次募集・分割前期募集において、インターネットを活用した出願を導入する。全校において、志願者がインターネット上の出願サイトにおいて志願者情報等を入力することにより行う。

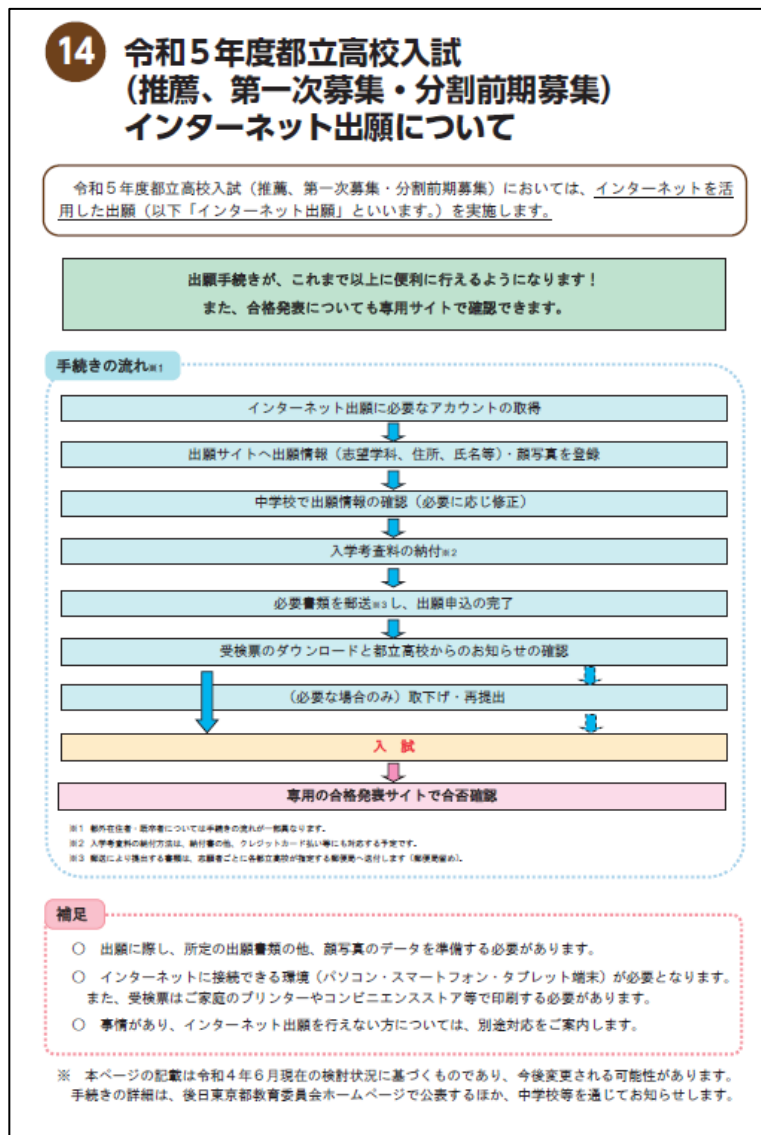
<出願に必要な書類>

推薦に基づく選抜

- ・推薦書（学校長による）
- ・調査書（学校が作成）
- ・入学願書（インターネットの出願サイトへ志願者情報を入力）
- ・自己PRカード

第一次募集・分割前期募集

- ・調査書（学校が作成）
- ・入学願書（裏面に考査料の領収書を添付する）
- ・自己PRカード（面接を実施する高校のみ提出）
- ・中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）スコアレポート



(2) 男女別定員の緩和

令和5年度入学者選抜においては、男女別定員のうち、男女合同で決定する割合を20%にする。

(3) 東京都中学校英語スピーキングテストの結果活用

新たに、東京都中学校英語スピーキングテストの結果を入学者選抜に活用する。

活用区分は、第一次募集・分割前期募集（エンカレッジスクール、チャレンジスクール、英語学力検査を実施しない学校等は対象外）とし、スピーキングテストのAからFまでの6段階の評価を、20点満点に点数化する。

総合得点（1020点）＝学力検査の得点（700点）＋調査書点（300点）＋ESAT-J点（20点）

(4) 入学願書の性別欄廃止

入学願書における性別欄は原則廃止とする。

(5) 電子ファイルへの入力及び印刷による作成を認める様式

これまでは、志願者が作成する自己PRカード（様式12）、自己申告書（様式13）、志願申告書（チャレンジスクール用）については、事故や病気、障害等により志願者本人による記入が困難な場合を除き、原則本人の手書きのみを認めていたが、これを見直し、手書きに加え、電子ファイルへの入力及び印刷により作成し提出することを認める。

(6) 調査書及び調査書記載成績通知書の「出欠の記録」欄の削除

これまでは、調査書及び調査書記載成績通知書に「出欠の記録」欄を設けていたが、これを見直し、「出欠の記録」欄を削除する。

2. 推薦に基づく選抜（推薦入試）

（1）推薦入試の種類

A 一般推薦

一般推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた生徒が応募できます。

B 文化・スポーツ等特別推薦

文化・スポーツ等特別推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた生徒が応募できます。実施する学校としない学校があります。募集人数は、一般推薦の募集人員に含まれます。

C 理数等特別推薦

理数等特別推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた生徒が応募できます。

（2）募集定員の割合

・全募集人員の20%～30%（正確な募集人員は10月中旬に決定され都立高校入学者選抜実施要綱にて発表されます。）

・普通科の募集枠は20%と狭く、その狭い枠に多くの志望者が集まるので推薦入試の倍率は高くなります。

（3）出願

・志願者がインターネット上の出願サイトにおいて志願者情報等を入力することにより行います。

・推薦入試を受検する場合、中学校長の「推薦書」が必要になります。

・志望校は、第1希望の学校でなければ受検できません。合格したら必ず入学しなければならないからです。

・志望校は、その同じ高校の中にいくつかの学科がある場合は、第2志望の学科を指定することができます。（例：八王子桑志高校の産業科のデザイン分野と同じ産業科のクラブ分野など。）

・特別推薦に志願する人は、同時に同じ高校の一般推薦にも出願できます。

（入学検査料2,200円は2回分必要）

・推薦入試では志望校の変更はできません。

・「入学願書」「自己PRカード」「調査書」一般推薦は「一般推薦書」、特別推薦は「文化・スポーツ等特別推薦書」を提出します。

（4）入学検査料

区分	入学検査料
全日制課程	2,200円
定時制、通信制課程	950円

※推薦入試、一般入試ともに同額です。

(5) 自己PRカードについて

志願者は全員「自己PRカード」を出します。これは、「志望理由」、「中学校生活の中で得たこと」、「高等学校卒業後の進路」の3つの欄から構成されていて、各高校があらかじめ示す「本校の期待する生徒の姿」を参考にして自分で記入します。(添付資料参照)

(6) 検査

一般推薦の志願者全員に個人面接を実施します。また、小論文または作文、実技検査、そのほか学校が設定する検査のうちから1つ以上の検査を実施します。特別推薦の場合は、志願者全員に個人面接または集団面接及び実技検査を実施し、その他の検査内容については、当該都立高校長が定めます。

3. 学力検査に基づく選抜（一般入試）

（1）募集について

- A 第一次募集…全日制、定時制とも同一日程で行います。
- B 第二次募集…第一次募集で定員に達しない場合は第二次募集を行います。
- C 分割募集…あらかじめ、募集定員を前期、後期に分けて募集する方法です。

実施校：田園調布高校、深沢高校など

（2）出願

- ・志願者がインターネット上の出願サイトにおいて志願者情報等を入力することにより行います。
- ・都立推薦入試に合格した生徒は出願できません。また、都立産業技術高専に合格した場合は、出願していても受検することはできません。
- ・入学願書には、第1志望として〇〇高校、〇〇科と記入します。ただし、その志望校の中に複数の学科や部がある場合は、ほかのすべての学科や部に志望順位をつけることができます。（芸術科は除く）
- ・「入学願書」「入学考査料」「調査書」、面接がある場合は「自己PRカード※」を提出します。面接がない場合は、入学手続き時に提出します。※推薦入試の（5）「自己PRカード」を参照

（3）志願変更

- ・1回のみ志願変更が可能です。ただし、条件があり全日制高校に出願していた人がチャレンジスクール（六本木など）や昼夜間定時制高校（一橋や浅草など）に変更することはできません。逆に、チャレンジスクールや昼夜間定時制高校から全日制への変更は可能です。

（4）学力検査

学力検査の内容と調査書の比率は以下のようになっています。

（詳細は、「東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」の冊子の p.36～参照）

課程・募集の別		学力検査の教科	学力検査と調査書の比率
全日制課程	第一次募集・分割前期募集	国・数・英・社・理	7：3
	第二次募集・分割後期募集	国・数・英	6：4
定時制・昼夜間定時制課程	第一次募集・分割前期募集	5教科～3教科	7：3または6：4
	第二次募集・分割後期募集	国・数・英	6：4または5：5
通信制課程		各校が定める	各校が定める

- ・学校によっては学力検査に加え、面接、作文または小論文、実技検査を実施する場合があります。
- ・定時制課程、昼夜間定時制課程では、面接を必ず実施します。
- ・一部学校で、傾斜配点を実施します。（以下は令和4年度実施校）
普通科（コース制）：深川高校（英2倍）、松が谷（国・英2倍）、小平（英2倍）
専門学科：国際（英2倍）、科学技術（数・理1.5倍）、大田桜台（国・英・社1.5倍）、

千早（国・英 1.5 倍）、多摩科学技術（数・理 1.5 倍）

- ・チャレンジスクールとエンカレッジスクール、及び八王子拓真高校（チャレンジ枠）は、学力考査は行いません。

（5）エンカレッジスクールについて

実施校：足立東、秋留台、練馬工業、蒲田、東村山、中野工業

<特徴>

- ・「エンカレッジ」とは「力をつける」「勇気づける」「励みになる」などの意味で、本来持っている自分の力を十分に発揮できずにいる生徒に学習する意欲をわかせる、社会生活で送る上で必要な基礎的・基本的学力を身につけるようにする全日制普通科の高校です。
- ・1年次授業・・・30分授業を実施し、午前中は座学、午後は体験学習及び選択授業が中心となるように時間割編成を工夫しています。
- ・体験学習、自分の興味にあった内容選択制、習熟度や少人数授業の実施を導入しています。

<入試について>

- ・学力検査は行いません。調査書（観点評価による）、面接、小論文または作文および実技検査にて選考します。

（6）チャレンジスクールについて

実施校：桐ヶ丘、世田谷泉、大江戸、六本木、稔ヶ丘、小台橋

<特徴>

- ・主に、小・中学校で学校になじめず不登校の経験があったり、高校で長期欠席等が原因で中途退学を経験したりして、これまで能力や適性を十分に生かしきれなかった生徒が、自分の目標を見つけ、それに向かってチャレンジする学校です。
- ・4年間かけて学ぶことを基本としますが、他部の科目の履修により、3年間での卒業も可能です。
- ・カウンセリングや教育相談の充実など、心のケアに配慮したきめ細かい指導を行います。

4. 都立産業技術高等専門学校について

5年間で工業に関する専門的な内容を学びます。実践、体験も多いです。東京都立大学の所管です。出願書類は本人が手に入れます。

推薦入試を受検する場合は、都立産業技術高等専門学校を第一志望とし、合格したら必ず入学しなければなりません。

推薦入試は都立高校と同じ日程ですが、一般入試は都立高校より早いので、都立産業技術専門学校在が第一志望であれば、都立産業技術高等専門学校と都立高校両方に出願し、都立産業技術高等専門学校不合格の場合、都立高校を受検できます。

推薦入試	
願書受付	令和5年1月12日(木)～1月18日(水)
検査	令和5年1月27日(金)
合格発表	令和5年2月2日(木)
一次募集	
願書受付	令和5年2月1日(水)～2月7日(火)
検査	令和5年2月15日(水)
合格発表	令和5年2月20日(月)

5. インフルエンザ等の学校感染症罹患者等に対する追検査・追迫検査

(1) 募集について

第一次募集において、インフルエンザ等に罹患した者、学校保健安全法第19条により中学校長が出席停止の措置を行った者又は新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる者等、第一次募集で出願した都立高校を受験することができなかった者に対して追検査が実施されます。

(2) 日程

追検査：

出 願	令和5年3月6日(月)
学 力 検 査	令和5年3月9日(木)
合格者の発表	令和4年3月15日(水)

(3) 出願

追検査用の入学願書を使用します。医療機関の証明書又は中学校長が出席停止の措置を行ったことについて証明する書類を添付して出願します。入学考査料として全日制2,200円、定時制950円が必要です。

(4) 学力検査

学力検査(共通問題)は国語、数学、英語の3教科(各100点満点)

※分割後期募集・全日制第二次募集で使用する検査問題と同一です。

※チャレンジスクール及び八王子拓真高校においては、学力検査を実施しません。

3 私立高校の入試

学校によって違うので、必ず、受験する学校の学校説明会、合同説明会などで確認してください。

1. 推薦入試

自己推薦と学校推薦があります。学校推薦については、以下のとおりです。

(1) 受験

以下の①～④を全て満たす必要があります。

- ① 受験する私立高校が第1志望であること。
- ② 中学校長の推薦があること。
- ③ 各私立学校が決めている推薦基準に該当すること。(学校により異なる。)

(例) ○○高校の場合

3科10以上または5科16以上または9科30以上(1は不可)

3年間の欠席日数が30日以内

- ④ 志望する私立高校の個別相談を受けていること。

(2) 選抜の方法

「書類選考」「作文」「面接」「実技」「適正検査」の中から、各私立学校が自由に選んで実施します。

(3) 入試相談について

私立高校の推薦入試の受験を希望する場合や、併願優遇を利用して私立高校の受験を希望する生徒について、その学校の基準に達しているか、どのような中学校生活を送ってきた生徒なのかを確認し、その上で、私立高校から在籍する中学校の先生に「合格の可能性」が伝えられる場です。ほとんどの私立高校では入試相談を受けないと推薦入試を受けることができません。12月15日以降の数日間で行われます。

(4) 日程

出願開始期日：令和5年1月15日以降

選抜開始期日：令和5年1月22日以降 (学校により異なる)

2. 一般入試

併願優遇を利用して受験、利用しないで受験（いわゆるフリー受験）があります。

(1) 選抜の方法

学力検査、調査書、面接などにより、各私立学校が行います。「国語・数学・英語・面接」のパターンが多いですが、学校により異なります。

(2) 日程（東京都の場合）

出願開始期日：令和5年1月25日以降

選抜開始期日：令和5年2月10日、11日、12日等（学校により異なる）

※複数校受験する場合は、受験日に注意が必要です。

※千葉、神奈川の場合は日程が異なるので注意が必要です。

(3) 併願優遇

- ・第1志望校（第2志望校まで対象になる場合もあります）が不合格の場合、必ず入学することを条件に、入試得点に加点して優遇をもらう制度です。優遇されるため、合格の可能性は高まります。

- ・各私立高校の個別相談を受けて、受検基準に達しているか確認します。

（例）〇〇高校の場合

3科12以上または5科20以上または9科36以上（1は不可）

※同じ高校でも推薦入試の基準よりも高くなる傾向があります。

3年間の欠席日数が30日以内

- ・入試相談を行う必要があります。12月の三者面談までには受験校を決めておき、担任に相談する必要があります。校長の「推薦状」は必要ありません。

- ・あくまでも優遇ですので、合格が確約されているわけではありません。当日の結果次第で合格とならない場合もあります。

- ・併願優遇を行わない私立高校もあります。

事前に学校説明会などでしっかり話を聞いてください。

令和5年度入試の日程

今後決定するインターネットを活用した出願(推薦に基づく入試及び学力検査に基づく入試のうち第一次募集及び分割前期募集)に係る出願受付期間等については別途定めます。

推薦に基づく入試	<p>全日制</p> <p>入学願書受付期間 1月12日(木)～ 1月18日(水)</p> <p>集団討論・個人 課題、短答試験 1月26日(木) 1月27日(金)</p> <p>合格発表 2月2日(木)</p>	<p>在京外国人生徒対象 (竹台高校、日清高校、清泉女子高校、都立竹台高校、日清高校、九段工科大学、新大塚高校)</p> <p>入学願書受付 1月23日(月)・24日(火)</p> <p>作文・面接 1月26日(木)</p> <p>合格発表 2月2日(木)</p> <p><small>※在京外国人生徒対象の入試日程は、9月に正式決定の予定です。</small></p>	<p>国際バカロレア(IB)コース(国際高校)</p> <p>入学願書受付 1月23日(月)・24日(火)</p> <p>英語運用能力試験等 { 1月26日(木) 1月27日(金) }</p> <p>合格発表 2月2日(木)</p>
	<p>全日制</p> <p>入学願書受付期間 2月1日(水)～ 2月7日(火)</p> <p>取下げ 2月13日(月)</p> <p>再提出 2月14日(火)</p> <p>学力検査 2月21日(火)</p> <p>合格発表 3月1日(水)</p>		<p>定時制</p> <p>入学願書受付期間 2月1日(水)～2月7日(火)</p> <p>定時制のうち、以下の昼夜間定時制高校では、出願後の取下げ・再提出により志願変更ができます。 【志願変更ができる高校】 六本木高校、大江戸高校、世田谷高校、椿ヶ丘高校、桐ヶ丘高校、小台高校、一橋高校、浅草高校、狭山高校、八王子拓真高校、砂川高校</p> <p>学力検査 2月21日(火)</p> <p>合格発表 3月1日(水)</p>
<p>学力検査に基づく入試 (第一次募集・分割前期募集)</p>	<p>全日制</p> <p>入学願書受付 3月6日(月)</p> <p>取下げ 3月7日(火)</p> <p>再提出 3月8日(水)</p> <p>学力検査 3月9日(木)</p> <p>合格発表 3月15日(水)</p> <p><small>※在京外国人生徒対象の入試、帰国・引揚生徒対象の入試、国際バカロレアコースの入試(国際高校)においては、第二次募集を実施しません。 ※「インフルエンザ等学校感染症罹患患者等に対する選抜検査」は、全日制的第二次募集と同じ日程で実施します(新型コロナウイルス感染症も選抜検査の対象になります)。ただし、志願変更はできません。また、分割募集を実施する都立高校においては、選抜検査を実施しません。選抜検査等についての詳細は64ページをご覧ください。</small></p>	<p>定時制</p> <p>定時制のうち、以下の昼夜間定時制高校では、全日制と同じ日程で分割後期募集を実施します。 【分割後期募集を行う昼夜間定時制高校】 一橋高校、浅草高校、狭山高校、八王子拓真高校(一般枠)、砂川高校</p> <p>入学願書受付 3月22日(水)</p> <p>取下げ 3月23日(木)</p> <p>再提出 3月24日(金)</p> <p>学力検査 3月27日(月)</p> <p>合格発表 3月28日(火)</p>	
<p>学力検査に基づく入試 (分割後期募集・第二次募集)</p>	<p>通信制(一橋高校、新宿山吹高校、砂川高校)の入試は、4月上旬に行います。 定時制・通信制についての詳細は、10月頃に発行予定の「令和5年度東京都立高等学校定時制課程・通信制課程入学案内」でお知らせします。</p>		

(様式10) (A4判)

調 査 書

(注) ①平句を訂正したときは、公印を用い、その旨を明らかにする。
②※印の欄には記入しない。

成績一覧表の番号	121	成績一覧表の提出の有無 (※該当を○で囲む。)	<input checked="" type="radio"/> 有・無
----------	-----	----------------------------	--------------------------------------

※受験番号	コース・科(分野)・部
文化・スポーツ等 特別活動 課外活動特別活動 (※変更時)	

※受験番号	コース・科(分野)・部
一般推薦 (※変更時)	

学籍の記録	フリガナ 氏名 新 宿 太 郎	性別 男	転入学等 *転・*業見込	年 月 日 平成18年 8月 8日生	編入学 中学校から転学 卒業見込・卒業	出欠の記録 出席しなかった日数 159 欠席日数 0	海外帰国生徒対象等の所属 (該当番号を○で囲む。) 1 海外帰国生徒対象 2 引揚生徒対象 3 在外国国人生徒対象 4 都立産業技術専門学校
-------	-----------------------	---------	-----------------	-----------------------	---------------------------	--	---

教科	各 科 教 育 の 記 録										総合的な学習の内容及び評価	
	国 語	社 会	数 学	理 科	学 習	美 術	保 健 体 育	技 術・家 庭	外 国 語 (英 語)	その他		
観点別学習状況	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組みの態度	課題を「地域の未来を考える」と設定し、住みよい地域社会づくりの視点から資料収集・調査活動等を行い、地域の方々から成果を発表する動画を作成した。課題を発見する能力、分かりやすくまとめる力、発表での表現力が向上した。
評価	A	A	C	B	B	B	A	A	A	A	A	
評定	4	5	2	3	3	3	5	3	5	5		

・図書委員として「図書だより」の作成を担当(第3学年)
・〇〇検定〇級を取得(第3学年)

諸活動の記録

記載事項に相違ありません。

令和4年 1月 14日 記載者氏名 有楽 町子 [電話番号] 03(5320)6755

[学校所在地] 新宿区西新宿2-8-1

[学 校 名] シンジュクタロウ 校長名 東京 花子

新宿区立新宿中央中学校

[学校番号] 304250 公印

(注) 学校名にのみフリガナを付ける。[学校番号]は、都内の公立学校のみ記入する。
[学校番号]は、東京都立高等学校入学者選抜実施要領別表10を参照すること。

(様式4)

令和5年度 東京都立高等学校入学願書

〔全一次・分割前期〕
〔定一次共通様式〕

令和5年度 都立高等学校受検票

〔全一次・分割前期〕
〔定一次共通様式〕

東京都立 高等学校長 殿
貴校への入学を志願します。

出 願 区 分

出 願 区 分

志望校(第1志望)	変更前	変更後	志望	志望	志望	志望	志望
高校	コース	科(分野)	部	第2志望	第3志望	第4志望	第5志望
専攻科	専攻科	専攻科	専攻科	専攻科	専攻科	専攻科	専攻科
【 志望校(第1志望) 専攻科(専攻科) 専攻科(専攻科) 専攻科(専攻科) 専攻科(専攻科) 専攻科(専攻科) 専攻科(専攻科) 専攻科(専攻科) 】							

全一次・分割前期	定一次	全一次・分割前期又は定一次	全一次・分割前期	定一次
専攻科	専攻科	専攻科	専攻科	専攻科
専攻科	専攻科	専攻科	専攻科	専攻科

フリガナ	受検者氏名	在学(出身)中学校名	検査会場名
	立	中学校	立

志願者	氏名	生年月日	年	月	日	歳
現住所	住所	〒				
入学式までに在学予定の人は入学後の住所	在学(出身)中学校名	立				
卒業年月	卒業年月	年	月	卒業見込・卒業		
保護者	住所	〒				
入学式までに在学予定の人は入学後の住所	〒					

写真 真正面上半身脱帽 (4cm×3cm)

切り取り取らないこと

・令和4年12月1日以降に撮影したもの
・カラー・白黒どちらでも可

志願者は、高等学校、高等専門学校に在学していません。また、現在、都立高等学校、都立職業技術専門学校に在学していません。なお、事実上反する記載によって入学したと認められた場合は、入学を認められません。

保護者氏名 (日 影) _____ 志願者の住所 _____

立 (電話) _____ 中学校長 (電話) _____

年 月 日 年 月 日

立 (電話) _____ 中学校長 (電話) _____

1 検査日時及び時間割

- 令和5年2月21日(火) 午前8時30分集合
- (1) 時間割 (定時制成人受検者特別措置の受検者を除く。)
- 第1時間 国語 午前 9時00分～ 午前 9時50分
 - 第2時間 数学 午前 10時20分～ 午前 11時10分
 - 第3時間 英語 午前 11時40分～ 午後 0時30分
 - 第4時間 社会 午後 1時30分～ 午後 2時20分
 - 第5時間 理科 午後 2時50分～ 午後 3時40分
- ・検査資料が3教科の高校では、学力検査の終了時刻が異なる場合がある。
・実技検査及び面接等を行う場合は、各高校が集合時刻及び時間割を志願者に通知する。
・定時制成人受検者特別措置の受検者及び学力検査問題を自校で作成する定時制の受検者については、各高校が集合時刻及び時間割を志願者に通知する。
・検査中に不正行為が確認された場合、厳正に対処する。
(2) 受検票、H・B又はBの鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、直線定規(角度の目盛りのないもの)、コンパス、弁当、上履き
なお、時計以外の機能を備えた時計、携帯電話や時計計型の端末などの通信機器の使用は許可しない。

2 合格発表日時

- 全日制 令和5年3月1日(水) 午前8時30分(出願サイト上で発表※)
午前9時30分(校内掲示)
- 定時制 令和5年3月1日(水) 午前8時30分(出願サイト上で発表※)
午後4時(校内掲示)
- ※ 合格発表は合否照会サイトで行う予定です。
(サイトのURLについては、各高校から別途お知らせします。)
- ※ この受検票は、合格通知書を受領する時及び得点等の開示を請求する時に必要なものでなくさいこと。

(様式12) (A4判)

受検番号※	コース・科(分野)・部	受検番号※	コース・科(分野)・部
文化・スポーツ等 特別推薦※		一般推薦※	
		一般選抜※	

自己PRカード

年 月 日

東京都立_____高等学校長 殿

_____立_____中学校

氏 名 _____

1 志望理由について

(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入しましょう。)

2 中学校生活の中で得たことについて

(中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

3 高等学校卒業後の進路について

(将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。)

- (注意)
- 1 志願者が黒のペン又はボールペンで記入する。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないこと。
なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。
 - 2 推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する都立高校を志願する者は、この自己PRカードを出願時に提出する。また、面談の対象となる者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検者特別措置により受検する者についても、出願時に提出する。
 - 3 ※欄は記入しないでください。

本校の期待する生徒の姿

学校名	本校の期待する生徒の姿
小山台	<p>本校は「敬愛・自主・力行」の態度を養うことを教育目標に掲げ、向上心にあふれ常日頃から努力を怠らず、自らの目標を達成できる人材の育成に努めています。そこで、次のような生徒の入学を期待します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大学進学への意欲が高く、また、自らすすんで学業に取り組み、目標を達成しようとする志の高い生徒 2 学校行事や生徒会・委員会活動、部活動等において、中心的な存在であった生徒、もしくは、何事に対しても真剣な態度で臨み、地道な努力を重ねてきた生徒で、入学後も引き続き努力を続けられる生徒 3 諸外国の歴史や文化及び国際交流等に強い興味と関心をもつ生徒 <p>※ 特に推薦選抜においては、上記2に該当する生徒が望ましい。</p>
桜町	<p>「進路指導の充実等、教育環境の向上を図る、地域に信頼される進学校」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 明るく穏やかで、地域を大切にする校風、教育目標・内容に共感し、入学の意志の固い生徒 2 集団生活のルールとマナーを守ることができ、他の人を思いやる心をもった生徒 3 各種行事、委員会・生徒会活動、部活動や本校独自の中国との交流等、特別活動に対しても積極的に取り組み、学校生活を充実させるよう取り組める生徒 4 大学進学等、将来への目的意識をもち、本校での学習を自らの進路実現に生かそうと努力できる生徒 5 学習態度が良好であり、入学後も基礎学力の充実と国際理解教育等、発展的な学習に自ら取り組める生徒 <p>※ 特に推薦選抜においては、以下(1)から(3)までのいずれかに対して意欲をもつ生徒が望ましい。 (1) ボランティア活動の経験 (2) 資格の取得、検定の合格 (3) 得意教科や興味関心がある分野への継続的な努力・成績の伸長</p>